

子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査票

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、子ども・子育て支援事業計画（平成27年度～平成31年度）にもとづき、様々な子育て施策を行っております。平成32年度からの新たな計画を策定するにあたり、今後のよりよい子ども・子育て支援の参考とするため、就学前の子どもの保護者の方 1,500名と就学児童（6年生まで）の保護者の方 1,500名を対象に、子ども・子育てに関する調査を実施することといたしました。

ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、行政上の基礎資料として活用することを目的としていますので、他の目的に使用することはありません。また、個々のご回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年8月

青梅市長 浜中 啓一

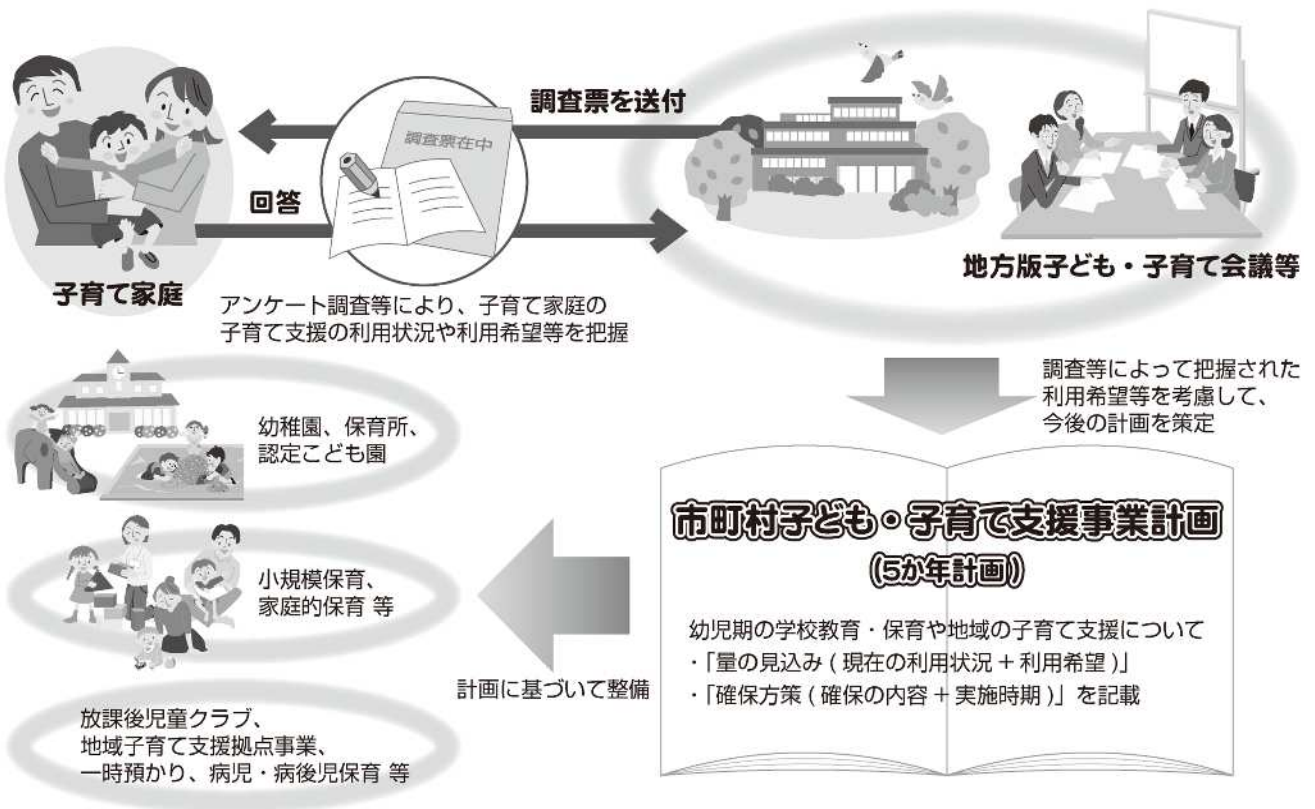
【ご記入にあたってのお願い】

- 1 調査票は、お子さんの保護者の方が記入してください。
（無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません）
- 2 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 3 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。
- 4 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
- 5 ご回答内容によって、次の質問の回答が必要なくなる場合もあります。ことわり書きや矢印に従って回答していただき、特にことわり書きのない場合は次の質問にお進みください。
- 6 質問は全部で37問となります。すべて回答するのに、およそ30分から1時間程度かかる見込みです。1日ですべて回答していただく必要はございません。時間や日にちを置くなど、負担にならないようご回答ください。
- 7 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、**8月31日（金）までにご投函ください。**

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

青梅市子ども家庭部子育て推進課子育て推進係 電話 0428-22-1111(内線 2142)

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



この調査票における用語の定義は以下のとおり

幼稚園：	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
幼稚園の預かり保育：	通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的に利用するもの
幼児園：	幼稚園類似の幼児施設
認可保育所：	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設のうち、国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けたもの
認証保育所：	認可保育所でないが東京都が独自の基準で認証した施設
事業所内保育施設：	企業が主に従業員用に運営する市町村の認可を受けた施設
認定こども園：	就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律に定める、幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設
居宅訪問型保育：	ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業
家庭的保育者：	保育者の家庭等で子どもを預かる事業
小規模保育施設：	国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員6～19人のもの
ファミリー・サポート・センター：	地域住民が子どもを預かる事業
児童発達支援：	就学前の障害児を対象に、日常生活の指導等を行う障害児通所支援事業所（しろまえ児童学園等）
子育て：	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
教育：	質問中においては、家庭での教育を含めた広い意味で使用しております。

お住まいの地域についてうかがいます。(質問数 1)

問 1 お住まいの地区の番号に○をご記入ください。

1. 青梅地区 (勝沼、西分町、住江町、本町、仲町、上町、森下町、裏宿町、天ヶ瀬町、滝ノ上町、大柳町、日向和田)
2. 長淵地区 (駒木町、長淵、友田町、千ヶ瀬町)
3. 大門地区 (吹上、野上町、大門、塩船、谷野、木野下、今寺)
4. 梅郷地区 (畑中、和田町、梅郷、柚木町)
5. 沢井地区 (二俣尾、沢井、御岳本町、御岳、御岳山)
6. 小曾木地区 (富岡、小曾木、黒沢)
7. 成木地区 (成木)
8. 東青梅地区 (東青梅、根ヶ布、師岡町)
9. 新町地区 (新町、末広町)
10. 河辺地区 (河辺町)
11. 今井地区 (藤橋、今井)

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。(質問数5)

問 2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。 ※ (口内に数字でご記入ください)

平成 年 月生まれ

問 2-1 宛名のお子さんを含めて同居しているご家族の人数をご記入ください。

人

問 2-2 宛名のお子さんからみた、同居している家族の状況をご記入ください。

※ (あてはまる番号すべてに○)

1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父 5. 宛名のお子さんの兄弟 5. その他 (同居人等)

問 3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字で記入してください。

きょうだい数 人

問 3-1 最初にお子さんが生まれた時または妊娠の際に青梅市にお住まいでしたか。

1. はい ⇒問4へ 2. いいえ ⇒ 問3-2へ

問 3-2 青梅市に転入した理由をお聞かせください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 買い物など生活するのに便利
2. 家賃や住宅購入費が安い
3. 交通の便が良い
4. 医療機関が充実
5. 自然環境が良い
6. 認可保育所、認証保育所など子育て支援サービスが充実している
7. 教育環境が良い
8. 治安が良い
9. 親族が青梅に住んでいる
10. 公共施設や道路・公園・下水道などが整っている
11. その他 ()

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問4-1 この調査票にご回答いただく方の年齢についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 20歳未満 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50歳以上

問5 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。
※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。(質問数5)

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなたですか。
※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | | |
|----------|-----------|-----------|--------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 |
| 6. 保育所 | 7. 認定こども園 | 8. その他() | | |

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)にもっとも影響を与えると思う環境は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|-----------|-----------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. 認定こども園 | 6. その他() | | |

問9 日頃、宛名のお子さんを預かってもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる | } ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる | |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる | } ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預かってもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問10へ |

問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。
祖父母等の親族にお子さんを預かってもらっていることについてお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族に預かってもらうことに、特に問題はない |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他() |

問9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。
友人・知人に預かってもらっていることについてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他() |

問 10 宛名のお子さんの子育てをする上で、どのような不安や悩みをもっていますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 子育てによる身体の疲れが大きい | 2. 精神的に負担を感じる |
| 3. 自分の自由な時間が持てない | 4. 夫婦で楽しむ時間がない |
| 5. 仕事が十分にできない | 6. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない |
| 7. 子どもが病気がちである | 8. 子どもの発達について |
| 9. 住居が狭い | 10. 子どものしつけや遊び方について |
| 11. 子どもの食事や栄養について | 12. その他 () |
| 13. 不安や悩みは特にない | |

問 10-1 子育ての不安や悩みをどこに(誰に)相談しますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|--|-----------------------------------|----------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 | 3. 近所の人 |
| 4. 子育て支援施設・NPO | 5. 保健所・健康センター
(保健センター) | 6. 認可保育所・認証保育所 |
| 7. 幼稚園・幼児園 | 8. 民生・児童委員 | 9. かかりつけの医師 |
| 10. 市の相談窓口
(子ども家庭支援センター、子育て世代包括支援センター等) | | 11. 障害者支援施設 |
| 12. 障がい者サポートセンター | 13. その他【例：インターネット、ベビーシッター】
() | |
| 14. 相談する人がいない | 15. 相談先がわからない | |

問 11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

--

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。(質問数3)

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
 なお、この質問は問 13、問 14 を回答する際に参照することになります。

(1) 母親 （あてはまる番号 1 つに○をつけた上で、現在の状況のいずれかに○をつけてください）
 ※父子家庭の場合は記入不要です

番号	就労状況	現在、産休・育休・介護休業中ですか？		
		はい	いいえ	
1	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している			} ⇒ (1)-1へ
2	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している			
3	以前は就労していたが、現在は就労していない			} ⇒ (2)へ
4	これまで就労したことがない			

(1) -1 (1) で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を、□内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の就労状況についてお答えください。

1週当たり □ □ 日	1日当たり □ □ 時間
-------------	--------------

(1) -2 (1) で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の就労状況についてお答えください。

※時間は、必ず 24 時間制でお答えください。

※在宅勤務の場合は、就業開始時刻および終了時刻でお答えください。

家を出る時刻 □ □ 時	帰宅時刻 □ □ 時
--------------	------------

(2) 父親 (あてはまる番号1つに○をつけた上で、現在の状況のいずれかに○をつけてください)

※母子家庭の場合は記入不要です。

番号	就労状況	現在、育休・介護休業中ですか？		
		はい	いいえ	
1	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している			⇒ (2)-1へ
2	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している			
3	以前は就労していたが、現在は就労していない			⇒ 問13へ
4	これまで就労したことがない			

(2)-1 (2)で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を、口内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の就労状況についてお答えください。

1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
-------	------------------------	-------	--

(2)-2 (2)で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、口内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の就労状況についてお答えください。

※時間は、必ず24時間制でお答えください。

※在宅勤務の場合は、就業開始時刻および終了時刻でお答えください。

家を出る時刻	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	帰宅時刻	<input type="text"/> <input type="text"/> 時
--------	---	------	---

問13 問12の(1)または(2)で「2.パート・アルバイト等で就労している」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問14へ

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

<p>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある</p> <p>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない</p> <p>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望</p> <p>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい</p>
--

(2) 父親

<p>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある</p> <p>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない</p> <p>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望</p> <p>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい</p>
--

問 14 問 12 の (1) または (2) で「3. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問 15 へ就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)
 ※該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	(① フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) ② パートタイム・アルバイト等 (①以外))
--	--

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	(① フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) ② パートタイム・アルバイト等 (①以外))
--	--

問 14-1 問 14 の (1) または (2) で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。就労する希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

1. 認可保育所等が利用できない	2. 働きながら子育てができる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力に合う仕事が無い	4. 家族の理解が得られない
5. 仕事と家庭の両立が難しい	6. その他 ()

(2) 父親

1. 認可保育所等が利用できない	2. 働きながら子育てができる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力に合う仕事が無い	4. 家族の理解が得られない
5. 仕事と家庭の両立が難しい	6. その他 ()

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。(質問数2)

※ここでの「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。
(あてはまる番号1つに○)

なお、この質問は問 22 を回答する際に参照することになります。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ | 2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ |
|----------------------|-----------------------|

問 15-1 問 15-1～15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にかかいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。

※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 小規模保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員6～19人のもの) | 6. 家庭的保育者
(保育者の家庭等で子どもを預かる事業) |
| 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 8. 幼児園
(幼稚園類似の幼児施設) |
| 9. その他認可外の保育施設(保育室・企業主導型保育施設等) | 10. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 11. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) | 12. 定期利用保育事業
(多様な就労形態と保育需要に対応するため、保育所等において複数日にわたり継続的に預かる事業) |
| 13. 認証保育所
(認可保育所ではないが、自治体が認証した施設) | 14. 児童発達支援(しろまえ児童学園等)
(就学前の障害児を対象に、日常生活の指導等を行う障害児通所支援事業所) |
| 15. その他() | |

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

※1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいかを、口内に数字でご記入ください。

※時間は、必ず24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間	(<input type="text"/>	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時まで)
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----	---	----------------------	----------------------	-----	----------------------	----------------------	------

(2) 希望

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間	(<input type="text"/>	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時まで)
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----	---	----------------------	----------------------	-----	----------------------	----------------------	------

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。

(あてはまる番号1つに○)

※「2」に○をつけた場合は、市区町村名と理由を()内にご記入ください

1. 青梅市内	2. 他の市区町村(市区町村名:)
	→ 他の市区町村の事業を利用している理由をお聞かせください。
	[]

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他()

問 15-5 問 15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。⇒該当しない方は、問 16へ

利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

※「8」に○をつけた場合は、年齢を口内に数字でご記入ください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人が看ている
3. 近所の人や父母の友人・知人が看ている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため(<input type="text"/> <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他()

問 16 次の事業を利用している・していないに関わらず、すべての方にかがいます。

現在、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 小規模保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員6~19人のもの) | 6. 家庭的保育者
(保育者の家庭等で子どもを預かる事業) |
| 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 8. 幼児園
(幼稚園類似の幼児施設) |
| 9. その他認可外の保育施設(保育室・企業主導型保育施設等) | 10. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 11. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) | 12. 定期利用保育事業
(多様な就労形態と保育需要に対応するため、保育所等において複数日にわたり継続的に預かる事業) |
| 13. 認証保育所
(認可保育所ではないが、自治体が認証した施設) | 14. 児童発達支援(しろまえ児童学園等)
(就学前の障害児を対象に、日常生活の指導等を行う障害児通所支援事業所) |
| 15. その他() | |

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 青梅市内 | 2. 他の市区町村 |
|---------|-----------|

問 16-2 平日の日中の教育・保育の事業を選択するにあたり、重視することは何ですか。(3つまでに○)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 教育・保育の理念や内容 | 2. 自宅からの距離 |
| 3. 利用料金 | 4. 給食があること |
| 5. 延長保育があること | 6. 夏休み等の長期休業がないこと |
| 7. その他() | |

**宛名のお子さんの地域の子育て支援事業等の
利用状況についてうかがいます。(質問数3)**

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」「子育て支援センター」等と呼ばれています）等の事業を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。

⇒ **利用されていない方は、問 17-1 へ**

※おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。

※1～3の事業内容については、24ページに掲載している「市が行っている子育て支援事業対象年齢と事業内容の一覧」を参照してください。

1. 子育て支援センター「はぐはぐ」 利用頻度をお答えください。1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回 程度
2. 子育てひろば事業（施設は、24ページの参考資料をご覧ください。） 利用頻度をお答えください。1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回 程度
3. 子育て支援事業（各市民センター等の会場で開催） 利用頻度をお答えください。1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回 程度
⇒ 問 18 へ

問 17-1 各事業を利用していない方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要を感じない	2. 事業の場所が家から遠い
3. 事業の質に不安がある	4. 事業実施施設の内容や場所・料金がわからない
5. 自分が施設の利用対象になるのかがわからない	6. 事業の利用方法がわからない
7. 事業があることを知らない	8. その他（ ）

問 17-2 今後、利用するとしたらどのようにお考えですか。(いずれか番号1つに○)

※おおよその利用したい回数を□内に数字でご記入ください。

1. 子育て支援センター「はぐはぐ」 利用したい回数：1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回 程度
2. 子育てひろば事業（施設は、24ページの参考資料をご覧ください。） 利用したい回数：1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回 程度
3. 子育て支援事業（各市民センター等の会場で開催） 利用したい回数：1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回 程度
4. 利用しようと思わない
⇒ 問 19 へ

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業等の事業に対し、今後の利用についてどのようにお考えですか。(いずれか番号 1 つに○)

※おおよその利用日数を増やしたい回数を口内に数字でご記入ください。

1. 子育て支援センター「はぐはぐ」 利用日数を増やしたい：1 週当たり □回 もしくは 1 ヶ月当たり □回 程度
2. 子育てひろば事業（施設は、24 ページの参考資料をご覧ください。） 利用日数を増やしたい：1 週当たり □回 もしくは 1 ヶ月当たり □回 程度
3. 子育て支援事業（各市民センター等の会場で開催） 利用日数を増やしたい：1 週当たり □回 もしくは 1 ヶ月当たり □回 程度
4. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない
5. 利用を止めたい

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※1～10 の事業ごと、A～C のそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

※なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

区 分	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
1. 母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
2. 保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
3. 家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
4. 教育相談センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
5. 保育所や幼稚園（幼児園）の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
6. 子育て世代包括支援センターの相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
7. 子ども家庭支援センターの相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
8. 障がい者サポートセンターの相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
9. 自治体発行の子育て支援情報誌	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
10. 赤ちゃんふらっと事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。(質問数2)

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に 24 時間制でご記入ください。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、小規模保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1～2回は利用したい



利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで

(2) 日曜・祝日

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1～2回は利用したい



利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで

問 20-1 問 20 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 月に数回仕事が入るため
- 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
- 3. 親族の介護や手伝いをするため
- 4. 気分転換のため
- 5. その他 ()

問 21 幼稚園（幼児園）を利用されている方にうかがいます。 ⇒ 利用されていない方は、問 22 へ
宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に 24 時間制でご記入ください。

- 1. 利用する必要はない
- 2. 休みの期間中、平日1～2日利用したい
- 3. 休みの期間中、平日4～5日利用したい



利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで

問 21-1 問 21 で「2. 平日1～2日利用したい」「3. 平日4～5日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 週に数回仕事が入るため
- 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
- 3. 親等親族の介護や手伝いをするため
- 4. 気分転換のため
- 5. その他 ()

問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------------|-------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安 | 2. 青梅市の事業の質に不安がある |
| 3. 青梅市の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他() | |

⇒ 問 23 へ

問 22-5 問 22-1 で「3～9」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
その際、どのように思われましたか。(あてはまる番号 1 つに○)
※口内におおよその日数を数字でご記入ください。

- | | |
|---|------------|
| 1. できれば仕事等を休んで看たい ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 日 | ⇒ 問 23 へ |
| 2. 仕事等を休んで看することは非常に難しい | ⇒ 問 22-6 へ |

問 22-6 問 22-5 で「2. 仕事等を休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他() |

**宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を
伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。(質問数2)**

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

※ 1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)・乳幼児ショートステイ(小学校就学前の児童を児童養護施設等で一定期間保育する事業)	□ □ 日
5. ベビーシッター	□ □ 日
6. 障害福祉サービス(児童発達支援)*	□ □ 日
7. その他()	□ □ 日
8. 利用していない	

* 児童発達支援：障害のある未就学の子どものための通所支援の一つ。日常生活の自立支援や機能訓練を行い、保育所や幼稚園(幼児園)のように遊びや学びの場を提供することを目的とする。

問 23-1 問 23 で「8. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他()	

問 24 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に看てもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含まれます）。あった場合はその対処方法は次のうちどれでしたか（あてはまる番号・丸数字すべてに○）

※それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	① （同居者を含む）親族・知人に看てもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	② ショートステイ（短期入所生活援助事業）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	③ 上記②以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	④ 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	⑥ その他（ ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった	/	

問 24-1 問 24 で「1. あった ① （同居者を含む）親族・知人に看てもらった」と答えた方にうかがいます。 ⇒ 「2. なかった」を選択した方は、問 25 へ

その場合の困難度はどの程度でしたか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

宛名のお子さんが5歳以上の方に、小学校入学後の 放課後の過ごし方の希望をうかがいます。(質問数4)

※将来的なことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

問 25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校の授業終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

※なお、この質問は問 27 を回答する際に参照することになります。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日	くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日	くらい	
3. 塾や習い事	週	<input type="text"/>	日	くらい	
4. 放課後子ども教室（夕やけランド）*1	週	<input type="text"/>	日	くらい	
5. 放課後児童クラブ（学童保育）*2	週	<input type="text"/>	日	くらい	→下校時から <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日	くらい	
7. 放課後等デイサービス（障害福祉サービス）	週	<input type="text"/>	日	くらい	
8. その他（市民センター、公園など）	週	<input type="text"/>	日	くらい	

* 1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後に小学校で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

* 2 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、定数の範囲内で就労要件等別に定める基準を満たすことが必要で、かつ一定の利用料〔利用料：5,000円、別途おやつ代〕がかかります。

問 26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校の授業終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

※なお、この質問は問 27 を回答する際に参照することになります。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日	くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日	くらい	
3. 塾や習い事	週	<input type="text"/>	日	くらい	
4. 放課後子ども教室（夕やけランド）*1	週	<input type="text"/>	日	くらい	
5. 放課後児童クラブ（学童保育）*2	週	<input type="text"/>	日	くらい	→下校時から <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日	くらい	
7. 放課後等デイサービス（障害福祉サービス）	週	<input type="text"/>	日	くらい	
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日	くらい	

* 1、* 2 問 25 に同じ

問 27 問 25 または問 26 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

⇒該当しない方は、問 28 へ

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

((1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

※利用したい時間帯を、口内に24時間制でご記入ください。

※現在、土曜日については特定の放課後児童クラブのみで実施しておりますが、日曜日につきましては全ての放課後児童クラブにおいて実施しておりません。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯					
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/>	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時まで
3. 利用は考えていない							

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯					
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/>	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時まで
3. 利用は考えていない							

問 28 宛名のお子さんについて、お子さんの小学校の夏休み・冬休み期間中はどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する数字でご記入ください。

※利用したい日数・時間帯を、口内にご記入ください。（時間帯については24時間制でご記入ください）

※放課後児童クラブは年末年始期間中は実施しておりません。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日ぐらい				
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日ぐらい				
3. 塾や習い事	週	<input type="text"/>	日ぐらい				
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	利用したい時間帯	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時まで
5. その他（図書館、市民センター、公園等）							
6. 現時点ではわからない							

子育て環境や暮らし向きについてうかがいます。(質問数9)

厚生労働省の調査によると、7人に1人の子どもが貧困状態にあると言われています。国では、子どもの貧困対策を総合的に推進するために「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が施行されています。青梅市におきましても、次期計画の中に子どもの貧困対策にかかる施策の参考とするためにうかがいます。

問 29 あなたの世帯の現在の暮らし向きについてうかがいます。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある |
| 3. 普通 | 4. やや苦しい |
| 5. 大変苦しい | |

問 30 全世帯員の昨年の収入の合計額(税込)はおよそいくらでしたか。該当する区分の数字に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
100 万円 未満	100 ~200 万円 未満	200 ~300 万円 未満	300 ~400 万円 未満	400 ~500 万円 未満	500 ~700 万円 未満	700 ~1,000 万円 未満	1,000 ~1,500 万円 未満	1,500 ~2,000 万円 未満	2,000 万円 以上

問 31 ひとり親家庭の保護者の方にうかがいます。⇒ ひとり親家庭以外の方は、問 32 へ生活するうえで、どのような不安や悩みをもっていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 生活費に関すること | 2. 教育費に関すること |
| 3. 仕事(就職・転職含む)に関すること | 4. 住居に関すること |
| 5. 子育て・教育に関すること | 6. 健康(病気)に関すること |
| 7. 結婚に関すること | 8. 友人・隣人との付き合いに関すること |
| 9. 子どもとの面会等交流 | 10. その他 |
| 11. 特にない | |

問 32 お子さんは、平日に毎日朝食を食べていますか(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------------------|------------------------|-------------------------|
| 1. いつも食べる
(週に5日) | 2. 食べる方が多い
(週に3、4日) | 3. 食べない方が多い
(週に1、2日) |
| 4. いつも食べない | 5. わからない | |

問 32-1 問 32 で「3. 食べない方が多い」または「4. いつも食べない」に○をつけた方にうかがいます。⇒ 該当しない方は、問 33 へ

朝食を食べない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------|-----------|--------------|
| 1. 金銭的な理由で | 2. 時間の制約で | 3. その他の理由() |
|------------|-----------|--------------|

問 33 この1年間に、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。(内容ごとにあてはまる番号1つに○)

内 容	ある	ない		
		金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
1. 1年に1回程度家族旅行に行く	1	2	3	4
2. 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4
3. お誕生日のお祝いをする	1	2	3	4
4. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉	1	2	3	4
5. 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3	4

問 34 この1年間に、あなたのご家庭では、お金が足りなくて困ったことがありましたか。(内容ごとにあてはまる番号1つに○)

内 容	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった
1. 家族が必要とする食料を用意できなかった	1	2	3	4
2. 家族が必要とする衣類を買い揃えることができなかった	1	2	3	4
3. 家賃や公共料金を滞納することがあった	1	2	3	4

問 35 青梅市における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

満足度が低い	←————→	満足度が高い		
1	2	3	4	5

問 36 満足度を決定した理由は何ですか。

問 37 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。また、子育てについてどのように感じていらっしゃるかもご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

同封の封筒(切手は貼らず)に入れ、8月31日(金)までに

郵便ポストへご投函ください。

青梅市で行っている子育て支援事業対象区分と事業内容の一覧

問 17 関連資料

対象：未…未就学児 小…小学生

	事業名	対象	事業内容	費用
1	子育て支援センター「はぐはぐ」	未/小	自由に遊べる場と子育て情報交換の場を提供しています。	無料
	畑中保育園で行っている子育てひろば事業「すこやか」	未		
	永山ふれあいセンター「きっずぱーく」	未		
	河辺市民センターで行っている「ウメスタ」/ 東青梅市民センターで行っている「おひさま広場」	未/小		
	下長淵自治会館で行っている子育てひろば事業「とことこ」	未		
2	各保育所で行っている子育てひろば事業 今井保育園「ななくに」/今寺保育園「なかよしルーム」/青梅みどり第一保育園「みどりっこ広場」/青梅ゆりかご保育園「まめっちょ」/おそき保育園「おそきの森」/かすみ保育園「かすみ」/河辺保育園「かるがも」/駒木野保育園「こまキッズ」/新町東保育園「ひだまり」/友田保育園「のびっこ」/長淵保育園「ほのぼの」/梅郷保育園「うめっこ広場」/日向和田保育園「ひなたぼっこ」/新町西保育園「あおぞら」	未		
3	子育て支援事業（各市民センター等の会場でおこなわれる）	未/小	長淵、梅郷、東青梅、新町、河辺および今井市民センターの体育館で15時～17時まで（東青梅市民センターのみ午前10時から正午）自由に遊べます。大門、沢井および今井市民センターでは、和室、会議室で10時～正午まで遊べます（保護者同伴の乳幼児のみ）。青梅市民センター「子どもサロン・すきっぷ」でも遊びの場を提供しています。	